





壁の種類と主な使用場所	モルタル・コンクリート 室内・外	プリント合板 室内
壁の特徴	外壁などに使用される壁材。ねじ・ビスは直接取り付けできません。	木目などがプリントしてある合板。木ねじで直接取り付けることができる壁材です。
ねじ・ビスの相性の良い	 樹脂製プラグ	 中空用アンカー
特徴	コンクリート・モルタル・タイル・ブロックなどに使えます。穴の大きさや長さを自由に選べるので浅いところにも対応できます。	ねじや釘の使えない中空構造の壁や天井に向いています。照明器具・ウォールキャビネット・ドアチェックなどの取り付けに。

壁の種類と主な使用場所	石膏ボード 室内	
壁の特徴	最近の住宅などに多い建材。普通の木ねじだとすぐに抜け落ちてしまいます。主に壁材・天井材に使用されています。	
ねじ・ビスの相性の良い	 グラバー	 カベロック
特徴	石膏ボード・薄ベニヤ・化粧合板・薄鉄板・セラミックボードなどにねじを取り付けるのに向いています。 ※必ず横向きでお使いください。	
特徴	ドライバー1本あれば石膏ボードに取り付けでき、軽量物の固定に最適です。ねじを締めるとアームグリッパーが飛び出して強く食い付き、取り外しの際のねじとカベロックの共回りを防ぎます。	

注目

下穴の開け方

壁にねじやビスを取り付けるには、電動ドリルで下穴を開けておく必要があります。ドリルは大きく分けて2種類ありますので、壁の種類に合うものを使いましょう。



振動ドリル

ブロックやコンクリートのパネルに穴を開ける時に使用。



一般ドリル

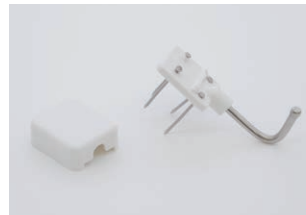
石膏ボードやALCパネルに穴を開ける時に使用。

取り付けの簡単なフック類



粘着タイプ

シールタイプのもので多く耐荷重も限られていますので、あまり重いものには向きません。



ピンタイプ

石膏ボードや中空の壁に直接打ち付けるだけ。取り外しも簡単にできます。



吸盤タイプ

タイルやスチール壁に取り付けられ、取り外しも簡単。



マグネットタイプ

磁石がつく場所であればマグネットタイプがおすすめ。



フックの取り付け



Q. 場所によって取り付け方は違うの？

YES!

A. 手順に沿って正しく作業をしましょう。

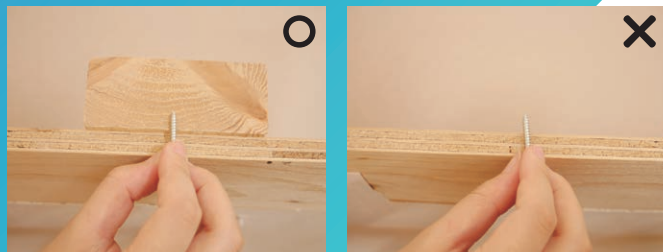
- 柱部分への取り付け方
- 空洞部分への取り付け方
- 壁の種類と相性の良いねじ・ビス
- 下穴の開け方
- 取り付けの簡単なフック類

やってみよう!

壁にフックや手すりを取り付ける場合は、壁の内側の柱がどのあたりにあるかを事前に調べ、確実にその上に取り付けましょう。空洞部分に取り付けたい時は、特殊な部品やノウハウが必要です。

最初に調べましょう。 ●フックを取りつけない場所に柱があるかどうか。 ●壁の材質は何か。 ※詳しくは裏面をご覧ください。

柱部分への取り付け方

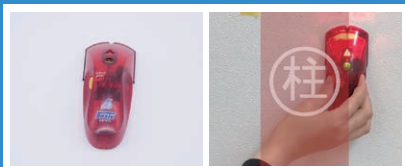


きりでフックのねじ部分より小さめに下穴を開けてねじ込みます。一般ドリルがあれば、素早くできます。

ワンポイントアドバイス

専用の道具を利用すれば、柱を簡単に探せます。

■壁内センサーで位置をキャッチ



音と光で柱の位置をキャッチできるのが壁内センサー。

■下地探しの手応えでキャッチ



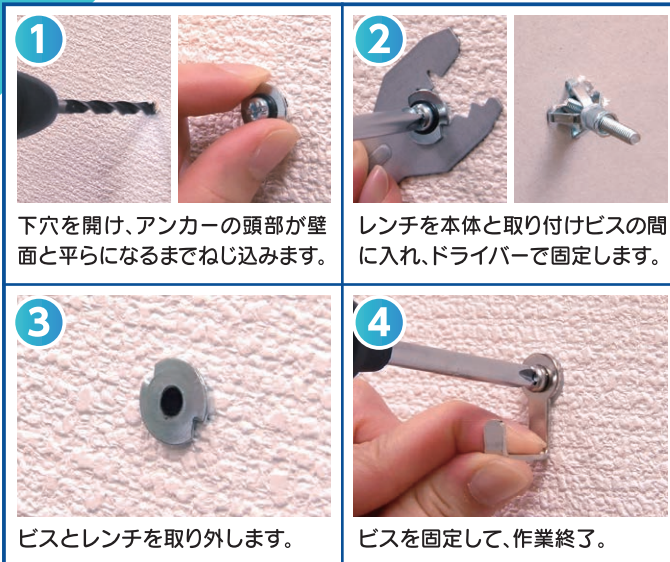
先端に付いた針を壁に垂直に差し込んで手応えがあれば裏側に柱があります。なければ何もなし。わかりやすくコンパクトな道具です。

■叩いて音で確認 詰まった音がするのは柱がある棧の部分。それに対して、ごく普通の音がするのは空洞部分です。

空洞部分への取り付け方

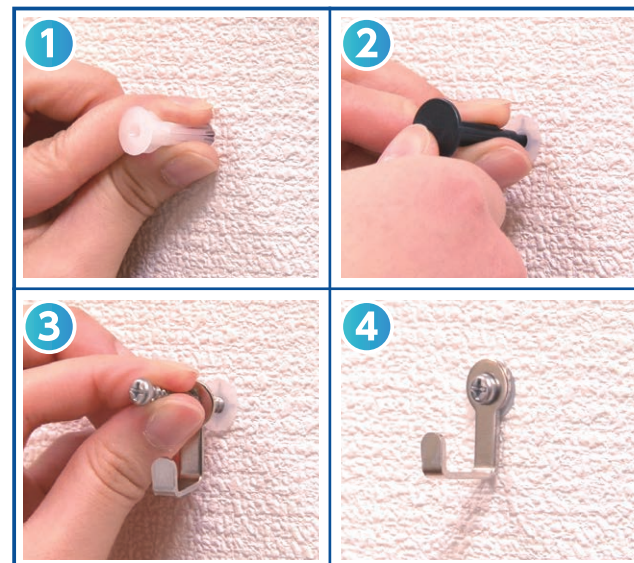
中空用アンカー

ねじや釘の使えない中空構造の壁や天井への器具の取り付けに最適です。



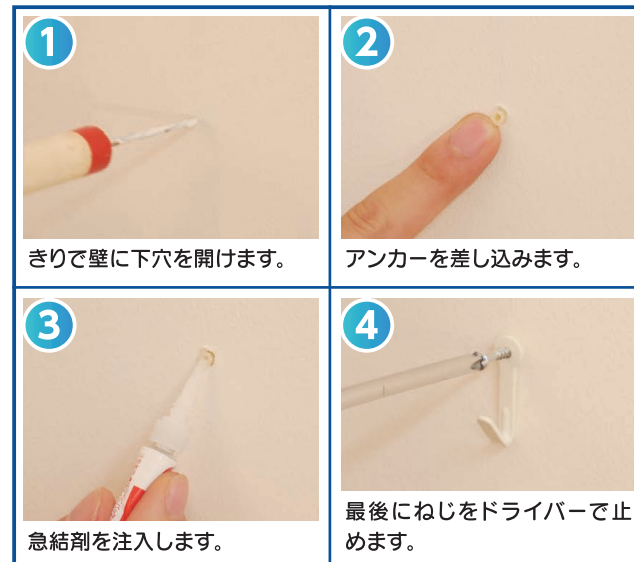
トグラー

ドリルで開けた穴に、羽根を閉じたトグラーを押し込み、付属のピンを差すと壁の向こうで羽根が開くもの。羽根が開いているところにフックを取り付ければ、支柱と同じように固定します。



ソリッドアンカー

下穴を開け、ボードアンカーの中央部を曲げて差し込み、急結剤を注入して木ねじを止めます。



石膏釘

本体に開いている斜めの穴に釘を打ち込んで固定します。

